

清和地区拠点施設整備たより No.5

地域説明(書面開催)号

2022(令和4)年8月8日

発行：清和地区拠点施設整備推進室

現在、空き校舎となった旧秋元小学校に、清和行政センター、清和公民館、清和保育園、避難所機能を複合化し、あわせて地域活性化に向けた機能(「地域活力創造機能」)を導入した、新たな地域の拠点として再整備する事業が進んでいます。

この「たより」は、清和地区拠点施設整備事業の進捗状況をお伝えすることを目的に発行しています。

清和地区拠点施設整備 進捗状況と今後について

旧秋元小学校の複合整備による清和地区拠点施設整備事業について、8月7日(日)に第3回地域説明会を予定しておりましたが、新型コロナウイルスの急激な感染拡大状況に鑑み、書面による代替実施とさせていただきますことになりました。

つきましては、本事業の経過と進捗状況について紙面にてご説明させていただきます。ご質問、ご意見などございましたら、お気軽に下記担当室までご連絡ください。

君津市市民生活部 清和地区拠点施設整備推進室

市役所2階 電話 0439-56-1541 メール seiwa-s@city.kimitsu.lg.jp



1 施設整備の概要と方向性



旧秋元小学校を活用し、「人がつどい、にぎわいが生まれる、新たな地域の拠点」として、清和行政センター・清和公民館・清和保育園等の「行政機能」と、併せて地域住民のみなさまを中心として地域の活性化や課題解決を図る「地域活力創造機能」を整備します。



「人がつどい、にぎわいが生まれる、新たな地域の拠点」とは何？

再整備する旧秋元小学校が清和地区の「暮らしを支える地域の拠点」と「地域の活性化を促し、地域課題の解決に取り組む地域の拠点」となることを目指します。

人がつどい、にぎわいが生まれる、新たな地域の拠点

- ①暮らしを支える地域の拠点
 - 行政機能の維持と複合化による市民サービスの向上
 - 地域住民がつどい、地域コミュニティ形成や支え合いの拠点となる
- ②地域の活性化を促し、地域課題の解決に取り組む地域の拠点
 - 各種の活動や地域課題への取組を効果的にコーディネート・情報発信
 - 若い世代や女性が暮らしやすく活動・活躍できる地域づくり
 - 清和に住み続けたい、行ってみたい、住んでみたいと思える地域づくり



複合整備される「行政機能」は何？

次の4つの機能が複合整備されます

清和行政センター



清和公民館



清和保育園



避難所



「地域活力創造機能」とは何？どんな施設ができるの？

これまでのワークショップ、アンケート、地域準備会での議論に基づいた「地域活性化」と「地域課題の解決」を目指す機能を指しています。(詳細3ページ)

今回の複合整備では、まずは行政機能の複合化に係る施設整備を優先し、地域活力創造機能に係る施設の整備についてはスモールスタート*とすることになりました。

今後、本施設を拠点に、地域住民のみならず、民間事業者、行政の協働により地域活力創造に向けた取組（仕組みづくり・イベントなど）を展開していくことを計画しています。これらを進めながら、将来的な施設整備の計画についても検討していく考えです。
(*スモールスタート：最初は小規模に展開し、需要の増大などに応じて順次規模を拡大すること)

2 現時点での拠点施設レイアウト

【屋外・体育館】



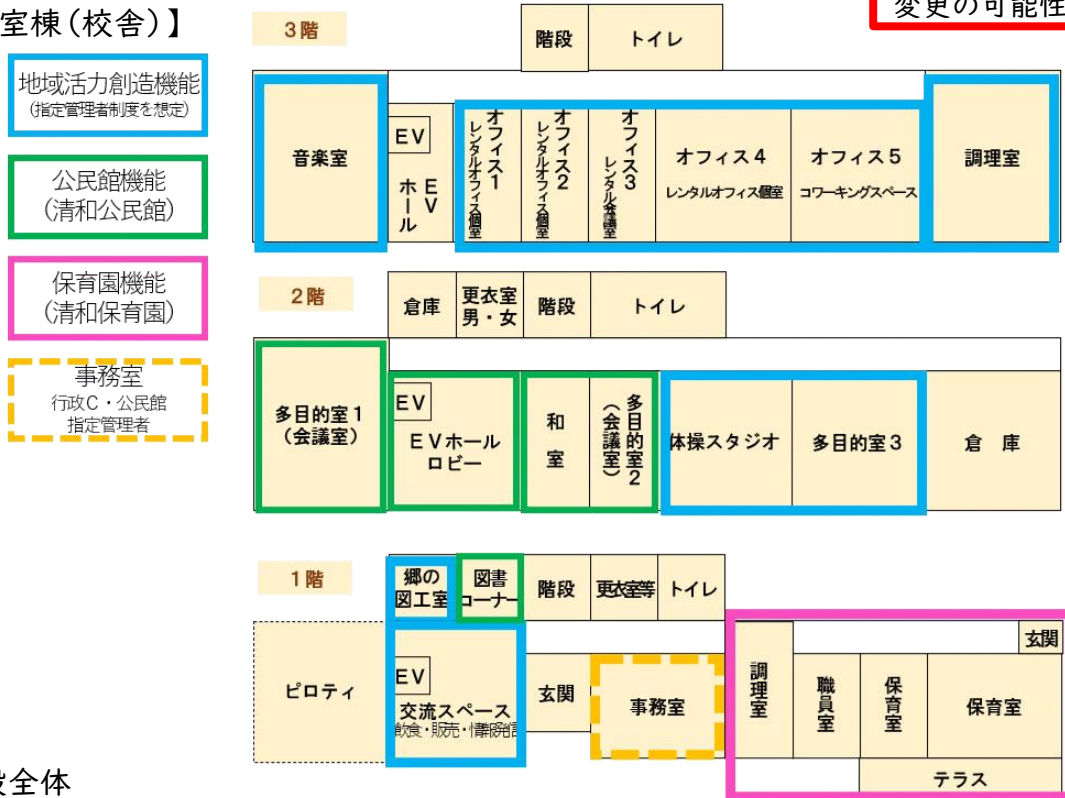
進入路を含めた周辺道路を拡幅する予定です。

グラウンドは多目的用途で使用できる広場とし、スポーツやイベントなどで使用することが可能です。大規模災害時には、駐車スペースになることも想定しています。

現在詳細検討中のため変更の可能性があります

現在詳細検討中のため
変更の可能性があります

【管理教室棟(校舎)】



◎施設全体

- ・ 照明のLED化、非接触型の手洗い蛇口の設置、エレベーターの設置、トイレ改修を行います。
- ・ 各部屋については、これまでの秋元小学校の雰囲気を継続するため、既存の建物・内装を生かしつつも、「学校」から「集会所」に用途が変更することに伴い、法令に準じた改修を行います。また、外壁のアスベスト処理や、雨漏りの補修もあわせて実施します。

◎清和保育園

- ・ 1階東側(元校長室、放送室、保健室、コンピューター室の位置)が清和保育園となります。内装や設備は保育環境に適したものに改修します。
- ・ 保育室前に、テラスが新設されます。
- ・ 保育園としてのエリアは区画分けされており、一般利用者が誤って園内に入ることの無い配置になっています。

◎清和行政センター

- ・ 清和行政センターは、1階:事務室(旧職員室)に配置されます。

◎清和公民館

- ・ 1階:図書コーナー、2階:多目的室1・2、ロビー、和室が清和公民館となります。
- ・ 施設手続きや利用相談、図書貸出などの窓口は、1階:事務室(旧職員室)になります。

◎地域活力創造に資する施設

- ・ 1階には、軽飲食・物販・清和の情報発信などを行う交流スペースや3Dプリンターなどを設置した図工室などを配置する予定です。
- ・ 2階には、大型の鏡を設置した体操スタジオや多目的に使用できる部屋を設置します。
- ・ 3階には、レンタルオフィスやコワーキングスペース(時間単位の貸し出しで、仕事や事務、作業などを行うことができるスペース)を設置します。音楽室と調理室(家庭科室)は、概ね学校当時のまま使用します。
- ・ これらの地域活力創造に資する施設については、指定管理者による管理を想定しています。



公民館利用者は、これまでどおり使えるの？

2階の「清和公民館」に位置づく部屋や、「地域活力創造に資する施設」の中でも、音楽室、調理室、体操スタジオなどを地域団体・地域活動等が使用する場合には、これまでどおり、ご利用いただけます。(ただし、市内全体で公民館利用についてのルールが変わる場合には、それに準じることとなります。)

3 今後に向けて

今後の予定

令和4年10月～

旧調理場・プールなど解体工事

令和5年1月

整備工事 着手

令和5年11月

工事完了見込み

社会情勢による資材調達等への影響から、スケジュールが変更になる可能性もあります。



いつから使えるの？

基本計画（令和3年5月）時点では、令和5年度の早い時期に一部供用を開始し、年度内に全体の供用開始を計画していましたが、効果的な学校利活用や拠点施設に必要な機能の調整に慎重な検討を重ねたこと、また、供用開始時の園児・利用者の安全性確保の観点から、現在は上記のようなスケジュールを想定しています。工事は概ね11月末までかかる見込みで、その後の令和5年度中の供用開始を予定しています。

ただし、昨今の社会情勢による資材調達等への影響から、スケジュールが変更になる可能性もあります。



今後、新型コロナウイルスの感染状況を注視しながら、可能なタイミングでの説明会開催や、自治会回覧、『館報せいわ』、ホームページなど様々な手段を用いて、みなさまに情報をお伝えしていきます。

清和地区拠点施設整備推進室

電話

0439-56-1541

メール

seiwa-s@city.kimitsu.lg.jp



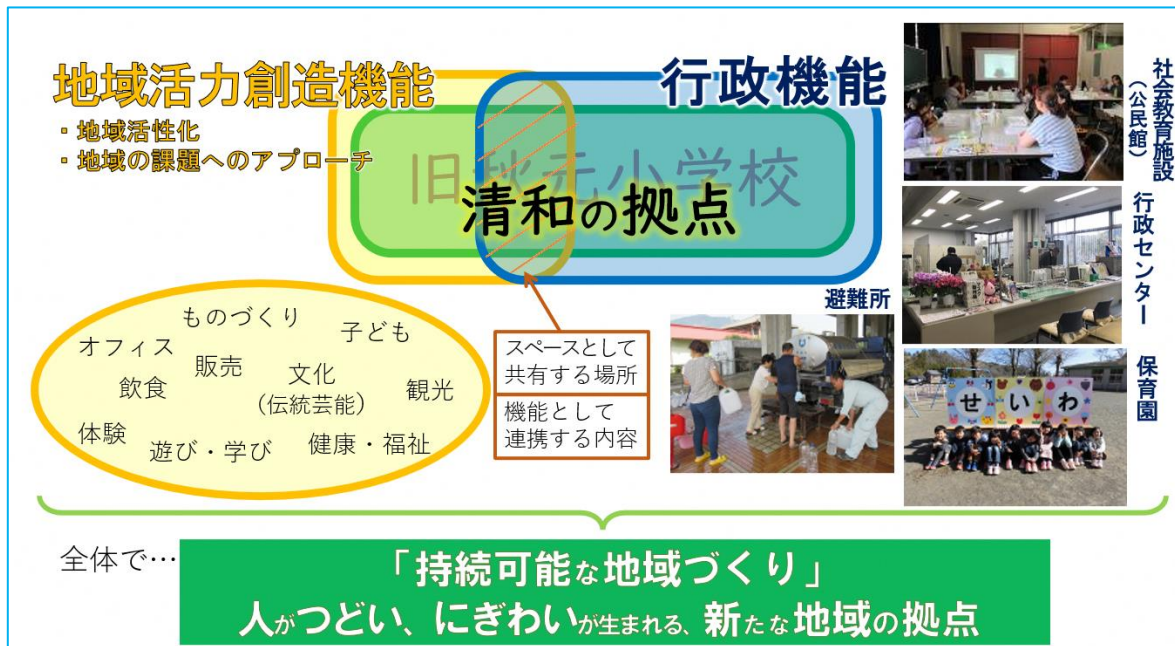
H P

<https://www.city.kimitsu.lg.jp/soshiki/112/>



👉 施設整備の概要と方向性

●施設整備イメージ図



●各行政機能が目指す方向性について

清和行政センター

市役所の出張所としての機能。デジタル技術を活用し本庁におけるサービスを身近に利用できる仕組みなどにより、地域の暮らしを支える拠点を目指します。災害時には地区拠点として、情報の収集・発信と広報の円滑化を図り、災害対応に必要な対策室及び電源、資機材等を確保し、地域防災力を強化していきます。

清和公民館

図書サービスコーナー、文化財資料活用コーナーを持つ清和公民館が機能することで、地域の学習文化活動の蓄積と各複合施設の機能や特色、地域内外の人の力を相互につなぐハブ的な事業を展開し、生涯学習・地域活性化等の拠点としての役割を担います。地域の様々な場所に出向く事業展開で、広い清和地区における学習文化活動を支援します。

清和保育園

清和地区の子育てを支える地域の拠点。これまでの規模での保育園運営を見直しつつ、子育て世代の視点に立ち、一時預かり保育の拡充など、支援サービスを提供できる体制を整備します。他の行政機能等との複合施設としての利点を最大限に活かし、各機能との連携や、地域住

民等との多世代交流により、お互いが見守り・支え合いながら、地域ぐるみで子育てをする保育園づくりを目指します。

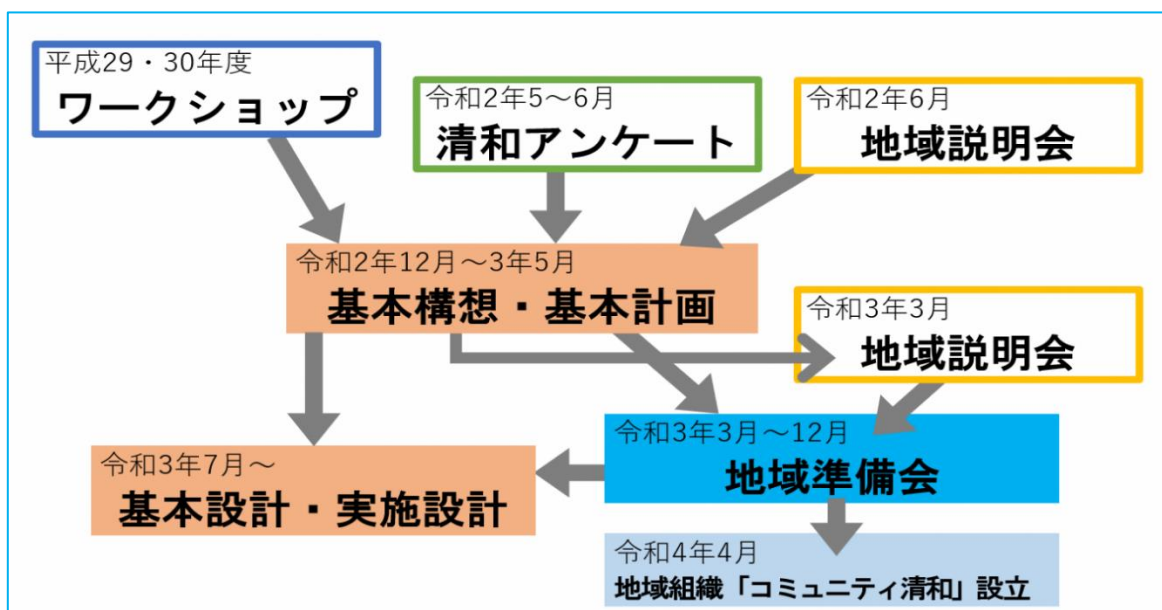
避難所

災害が発生し、又は発生するおそれがある場合において、避難を必要とする人を一時的に受け入れる場所として、屋内運動場及び管理教室棟の一部を避難所として指定します。防災備蓄倉庫の物資や資機材等と地区拠点機能を最大限に活かし、地区防災の中核を担う役割が果たせるよう、行政と住民の協働の防災体制の構築を目指します。

👉 これまでの経緯

これまで、平成29・30年度のワークショップや、2回の地域説明会（令和2年6月・令和3年3月）を経ながら、基本構想・基本計画、基本設計・実施設計が進んできました。また、令和3年3月からは「旧秋元小学校複合整備地域準備会」を開催し、議論を重ねてきました。

秋元小学校 <ul style="list-style-type: none"> 「学校再編第1次実施プログラム」により、秋元小・三島小が統合 令和2年度より空き校舎 	秋元小学校を 人がつどい、 にぎわいが生まれる、 新たな地域の拠点 として整備 公共施設再配置の「先行モデル」
清和公民館 <ul style="list-style-type: none"> 老朽化（令和元年台風で改めて顕在化） 「君津市社会教育施設の再整備第1期プラン」に基づき、旧秋元小学校にて、清和地区の社会教育施設の再整備 	
行政センター <ul style="list-style-type: none"> 防災における地域での機能を考慮し、耐震性の高い旧秋元小学校への移設 	
清和保育園 <ul style="list-style-type: none"> 応急的な安全対策工事が実施できない 「君津市保育環境整備計画」に基づき、園舎の安全性の確保と少子化による運営規模の適正化。旧秋元小内に施設を整備 	



●これまでの経緯

	地域の皆様へのご説明やご意見に関すること	施設整備に関すること
平成 29・30 年度	清和地区公共施設ワークショップ	
令和 2 年 3 月		秋元小学校と三島小学校が統合
5～6 月	旧秋元小学校を活用した公共施設の複合化に関するアンケート	
6 月	旧秋元小学校を活用した公共施設の複合化に関する説明会〔地域説明会①〕(参加 38 名)	君津市社会教育施設の再整備第 1 期プラン策定。秋元小学校跡施設への清和公民館移転を示す。
9 月		君津市保育環境整備計画策定。旧秋元小学校への清和保育園移転を示す。
令和 3 年 2 月		旧秋元小学校複合整備事業基本構想策定(説明会、HP、回覧)
3 月	基本構想地域説明会〔地域説明会②〕(参加 48 名)	
3 月～12 月	旧秋元小学校複合整備地域準備会 ※詳細次ページ	
5 月		旧秋元小学校複合整備事業基本計画策定(HP、回覧)
5 月～12 月		地形、用地測量
7 月	「たより」NO.1 発行(複合機関関係者への配布、地区内回覧、HP 掲載等 以下同)	
7 月から		基本設計、実施設計
10 月	「たより」NO.2 発行	
11 月	清和地区文化祭にて展示	
11 月	「たより」NO.3 発行	
12 月	清和地区自治会連絡協議会 説明	
12 月～2 月		地質調査
令和 4 年 4 月	「コミュニティ清和」設立 ※詳細次ページ	
4 月	市政協力員会議にて説明	
7 月	「たより」NO.4 発行 コミュニティ清和まつりにて整備の進捗状況報告展示	

* 地域説明会の第 1 回・第 2 回は、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、自治会長をはじめとする地域役員の皆様、関係機関の方々などにご案内しての開催となりました。

* この他、ホームページや清和公民館だより「館報せいわ」にて定期的に周知・広報を行ってきました。

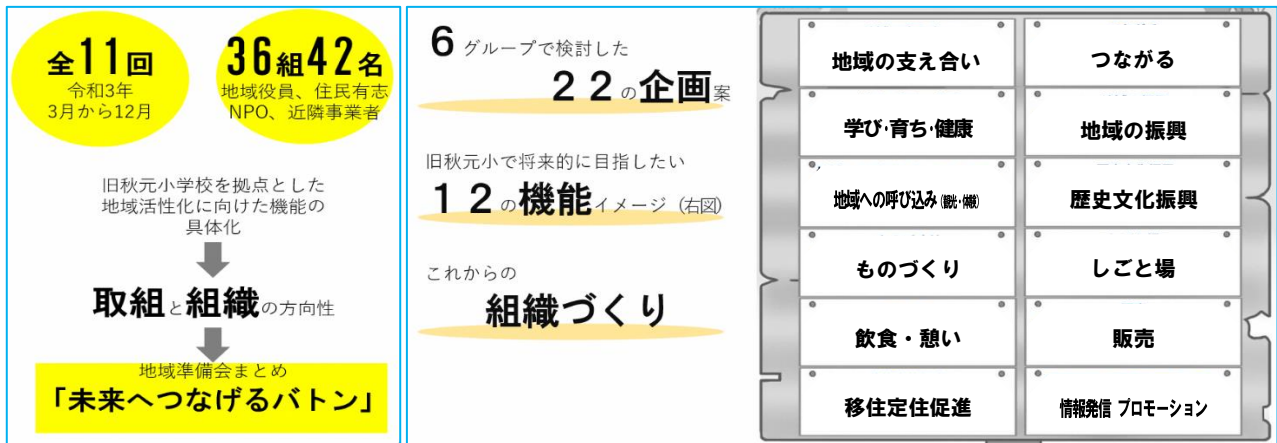


基本構想地域説明会〔地域説明会②〕の様子

● 「旧秋元小学校複合整備地域準備会」

令和3年3月から12月に、地域団体代表者、地区住民有志、市内外のNPO法人や民間事業者（36組42名）のみなさまにより、11回の会議と、その他のグループ打合せなどが実施されました。

ここでは、「地域活力創造機能」について、複合整備された施設を拠点に、実際に行われる取組（事業・活動など）の内容と、実際に動く組織の方向性が協議され、これから目指したい「12の取組・活動」や「22の企画案」と新たな地域組織の立ち上げについて、『未来へつなげるバトン』と題したまとめが作成されました。



● 「コミュニティ清和」

「地域準備会」での協議を基に、独自グループの活動や、地域組織「コミュニティ清和」の設立（令和4年4月）などの動きが起きています。

新たな複合施設を拠点に、地域活性化の活動に取り組むことを目指して活動が進んでいます。7月24日には、設立記念として「コミュニティ清和まつり」が開催されました。

